

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現 状 ( D O )	事務事業名	No. 540506	不燃物埋立処分場管理事業				主管課名	環境課			
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	小野田 幸男			
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	ごみの適正処理と環境美化								
(1) 事業の概要											
不燃物埋立処分場 借地面積： 8 , 7 3 3 m <sup>2</sup>						(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						管理経費		千円			
						その指標					
(25年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		平成 2 5 年 4 月 1 日より、処分場の搬入を再開。									
26 年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
家庭から排出されるコンクリートがら						名 称		単 位			
						不燃物処分量		t			
						その指標					
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
コンクリートがらを適正に処分する						名 称		単 位			
						処分場処分量 / 処分場搬入量		%			
						その指標					
(4) 結果(上位基本事業の意図)						(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
環境美化意識の醸成、環境美化の実践						名 称		単 位			
						市民 1 人 1 日 当 たり 排 出 量		g			
						その指標					
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	24 年度実績値	25 年度実績値	26 年度計画値	27 年度目標値	28 年度目標値	29 年度目標値			
(5) の 活動指標		千円	4,149	4,542	4,600	4,600	4,600	4,600	4,600		
(6) の 対象指標		t	0	25	30	32	33	34	34		
(7) の 成果指標		%	0	100	100	100	100	100	100		
(8) の結果の 成果指標		g	917	916.9	858	844	830	827	827		
(10) 予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	02	目 01
(11) コスト		年度	24 年度実績値	25 年度実績値	26 年度計画値	27 年度目標値	28 年度目標値	29 年度目標値			
事業費 (決算又は予算額)		単 位	109,136	4,284	4,943	4,728	5,031	4,728			
A 財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	千円	100,000	3	1	1	1	0	0		
	一般財源	千円	9,136	4,281	4,942	4,727	5,030	4,728	4,728		
人件費 B		千円	3,917	3,857	3,857	3,857	3,857	3,857	3,857		
正職員従事時間×人数		時間×人	200 × 5	200 × 5	200 × 5	200 × 5	200 × 5	200 × 5	200 × 5		
正職員以外の人件費		千円	150	150	150	150	150	150	150		
その他費用 C		千円	58								
トータルコスト A+B+C		千円	113,111	8,141	8,800	8,585	8,888	8,585	8,585		
単位あたりコスト		千円/ t		326	293	268	269	253			
(トータルコスト / (6) の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540506	不燃物埋立処分場管理事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和61年度 から			現在、搬入を停止しているため、住民からの搬入復活の要望あり。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
東郷美化センターでの処理困難物を適正に処理することを目的に、市民の利便性を図るために開始した。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している	変化した内容	常駐職員がいたが、現在無人である。

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法)
					この事務を行う根拠又は理由	処理が不可能な廃棄物の最終処分を行う必要があるため。
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
			結びつかない	→		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容
			できない	→	縮小	
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容
			できない	→	拡充 絞込み	
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容	
	多少影響がある					
	影響はない					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	これ以上成果は向上しない。		
	できない					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	庁内事業	類似事業名		
	ない	→	庁外事業			
				類似事業との再編の可能性	ある → 内容	
					ない	
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない					
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない					
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	現状で適正	内容	処理手数料を20年以上改正していないので検討が必要。	
	ない					検討が必要
	受益者がいない					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						